

身边なカビ

Common Mold

私たちの身の回りには多くのカビや菌が存在しています。

日常生活の中でカビに悩まされたことが1度はあるのではないでしょうか。

今回はカビの増えやすい環境から身边なカビの種類をご紹介します。

★カビの繁殖しやすい環境

- ①気温：20°C～
- ②湿度：60%前後
- ③栄養源：手垢や皮脂、洗剤のすすぎ残りなど



カビ守護神シリーズ

これらの条件がカビにとっての快適な環境です。日本は年間を通して雨が多い温暖湿潤気候なので湿度が上がりやすい傾向があります。冬場は気温が低く乾燥していても暖房による窓の結露が原因でカビが生えたり、夏場は湿度と気温上昇によりカビが生えるなど1年中カビが生えやすい条件がそろってしまっているのです。

★代表的なカビの種類

※生活空間には57種類ほどの菌が高い頻度で検出されます



コウジカビ 【アスペルギルス属】

生えやすい場所 土壌/食品(パン/ナツツ類)など

特徴 発がん性のカビ毒を生産する種類が存在する



青カビ 【ペニシリウム属】

生えやすい場所 クローゼット/食品(餅/パン/柑橘類)など

特徴 空気中に常に飛散しているので食品に生えやすい



黒カビ 【クラドスボリウム属】

生えやすい場所 建材/水回り(トイレ/キッチン/浴室)など

特徴 菌糸が奥深く根を下ろすため清掃しても再発しやすい

カビや細菌は現在
9万以上の種類が
存在していると
いわれています！



赤カビ 【フザリウム】

生えやすい場所 エアコン/浴室/農作物など植物全般/パンなど

特徴 水分だけでも繁殖できるため水回りに多い

うめの樹

No.1

有限会社アール・シーウメハラ

静岡市駿河区小鹿1394-1

TEL : 054-203-6477

FAX : 054-284-8120

編集・発行 2021.6.9



『うめの樹』創刊にあたって

人生はあっという間に時の流れはとにかく早い…。

私が保温工事屋から独立をし今現在に至るまで早30年を過ぎてしまった。

あと何年仕事ができるのか分からぬ自分が覚えてきた「ある意味特殊な仕事やネットワーク」をどう後世に伝えようかと考えた時、私の偉大なる恩師たちがしてきた様に何か残さなければと思いキーボードを叩いています。

成人の頃バブルがはじけ、阪神大震災、リーマンショック、東日本大震災、インフルエンザ、SARS・MERS、ノロウイルス、そして今回の新型コロナウイルス。地球温暖化による大雨や巨大台風、高温などの異常気象。こんなにあるのかってくらい様々な事が降りかかり悩みの種は尽きません。

お陰様で何とか会社を潰さずに商売を続けさせていただいておりますが、日本を支える中小企業とは、1年で100社中40社がなくなり、5年続く会社は15%、10年続く会社は100社中4社の4%、20年続く会社は1,000社中6社で0.6%。30年続く会社は0.2%と財務省が発表しています。もっと言うと100年続く会社は日本国内で3万社以上、韓国では7社、中国では10数社だそうです。その理由はと言えば、日本の企業は他の国と比べ戦争もなく政治不安もなく平和が続いている。信用度信頼度が高い。本業を大事にしている。会社が社会貢献をしていて孤立しない…などが要因だそうです。

弊社が何ができるのか、もっと役に立てるって何だろう?と思いつけてきたことで今のそれぞれの正業が成り立っていると思います。そこはプレずにこれからも精進し繋いでいければと思います。

今回はご挨拶や考え方・目的などが中心でしたが次回からは具体性のある話や写真を織り交ぜながらより現実味のあるお話を掲載して行きたいと思います。他にも、食事処やスイーツの店、とっておきの情報も掲載したいと思います。これは!って情報があればお声掛けください。

それでは宜しくお願い申し上げます。

代表取締役 梅原 勇

施工事例 トイレの除菌

Cleaning Example Case - Rest Room -

ウイルス対策のご依頼を受けました。今回はトイレの施工のご紹介をします。

トイレは感染が拡がりやすい場所で、病院や施設ではトイレに近い部屋から順に感染が拡がったなどよく耳にします。ドアノブや便座カバーなど触れる箇所も多く、尿が飛び散ることもあるため定期的な清掃だけでなく、日々の除菌を大切にしたい場所です。



施工方法 ※ウイルス感染を甘く見てはいけません。お困りの際は一度ご相談ください。

- ①まずは自分(作業者本人)の服、履物(裏側も)など身の周りに守護神を噴霧し自分を守りましょう。
 - ②次にトイレの室内、空間全体に守護神を噴霧し、付着菌や浮遊菌の処理をします。上から順に床周辺まで行いましょう。(嘔吐や下痢があった時は入口周辺も含めますこの作業を行いましょう。)
 - ③触れる可能性のある箇所を全て守護神噴霧後、拭き取りを行います。
 - ④もう一度床に守護神を噴霧して乾燥させて完了です。
- ※守護神スプレーはこまめに除菌をできるように常備しておくことをおすすめします。
- ★小さな行動の積み重ねで自分と周りの人の健康を守りましょう！！
- ★マスク・ピニール手袋・ゴーグル・タイベックスなど肌を露出させない様、日頃から備えておきましょう。

梅雨の防カビ

Rainy Season Mold Protection



最近気温が上がってきました、暑さを感じる日が増えました。

気温や湿度が上がってくると心配事がありますね・・・『カビ』です。

お風呂場、クローゼットや建材など、どんなところにでも発生します。

カビは出てから対処する方が多いと思いますが、カビが出る前に対策をする方が手間が少なく効果的なのでぜひ試してください。

基本的な防カビの手順

- ①まず防カビをしたい箇所の汚れを守護神を噴霧しながら取り除き、きれいな状態にして乾かします。(すでにカビがある場合はカビを除去してください。)
 - ②カビ守護神を吹き付けて再び乾燥させてください。
 - ③水で濡れてしまう箇所や浸透性のない箇所へはカビ守護神コーティング剤を吹き付け、コテバケで薄く伸ばし、マイクロファイバークロスでピカピカに磨いて完了です。
- ※コーティング剤は車にワックスをかけるイメージでキレイに磨いてください。



【窓の防カビ】

すでに窓ガラスの端に少しカビが発生していました。雑巾で拭き取る程度でカビを除去できたので、守護神にて除菌し乾燥、カビ守護神コーティング剤を吹き付けコテバケで薄く伸ばし、磨いてあげて防カビの完了です。



【押し入れの防カビ】

押し入れは換気がしづらいためカビが生えやすい場所です。ほこりなどを掃除してから守護神で除菌し、乾燥後にカビ守護神を噴霧し再び乾燥させます。浸透性のある場所はカビ守護神スプレーを使用しましょう。※一度にたくさん噴霧するより、数回に分けて少しづつ噴霧する方が効果的です。